

総社市介護保険関係施設事業所ネットワーク設置

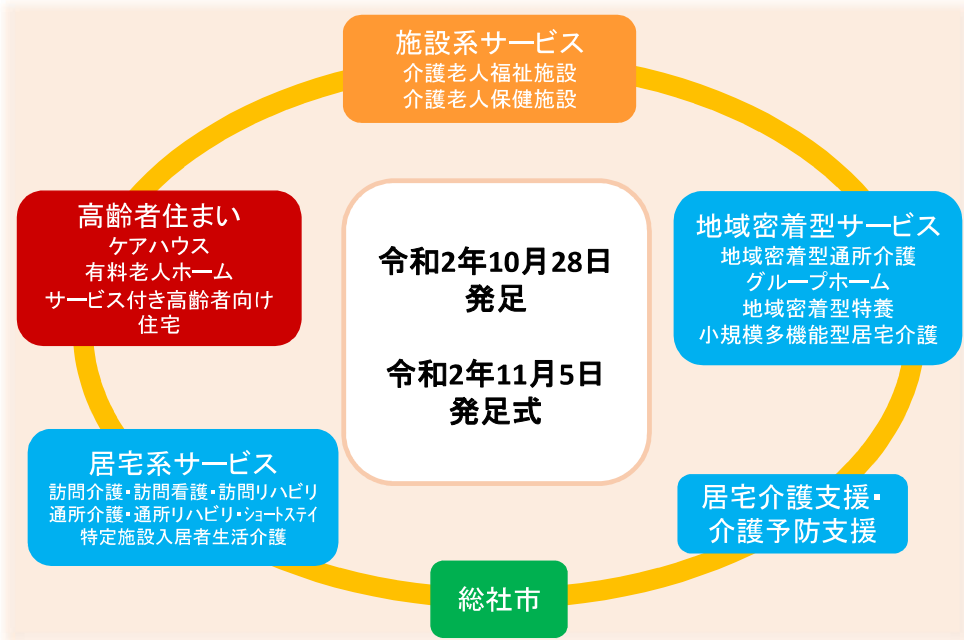
情報連携ネットワーク構築 (メールアドレスの一元化)

【平常時】

- 情報発信, 情報共有
- 防災, 感染予防対策の検討

【緊急時(災害・感染症)】

- 緊急対策
- 物資提供



介護保険関係施設・事業所と市が絆を結び、一丸となって高齢者の安心と生活を守っていく

総社市介護保険関係施設事業所ネットワークの設置

令和3年2月12日

令和2年10月、総社市内の高齢者施設において、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生しました。

この経験を生かした感染症対策に全力を尽くしてまいらなければなりません。その対策の柱となるのが、市と各事業者が一体となったネットワークです。

このネットワークは、新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底的に行うことをきっかけに、現在、総社市内にある49法人189の施設や事業所が、これまでの「施設サービス」「地域密着型サービス」「居宅系サービス」などの垣根を超え、強い団結心で、市内介護施設や事業所が同じ意識のもと絆を深め、総社市の高齢者やその家族が安心した暮らしを送り続けられるよう一丸となって取り組んでいこうという強い決意で作り上げるものです。

総社市は、施設や事業所の皆様と継続的に声を掛け合う関係性を一層高め、情報を共有するとともに、今後のあらゆる感染症や災害に備えていく覚悟しております。

将来、万が一感染症や災害が発生した場合においても、速やかに情報を発信、共有、そして、相互支援できるネットワークづくりを目指します。

令和2年10月28日

総社市長

長岡啓一

総社市介護保険関係施設事業所ネットワーク
認知症対応型共同生活介護事業所
小規模多機能型居宅介護事業所 御中

総社市長寿介護課

新型コロナウイルス感染症等に係る施設への応援派遣登録について(依頼)

日頃より、新型コロナウイルス感染症対策にご尽力いただき感謝申し上げます。さて、岡山県内で新型コロナウイルス感染症拡大について予断を許さない状況が続いていることから、岡山県は介護保険施設等における感染症発生時の応援職員派遣事業を開始し、令和3年1月4日付長寿第1369号「感染者発生時における応援体制の登録のお願いについて(依頼)」で皆様にお知らせをしているところです。

総社市におきましても、総社市介護保険関係施設事業所ネットワーク設立の趣旨である『高齢者の安心と生活を守るため、相互支援のできるネットワークづくり』を目指し、岡山県の応援職員派遣事業を活用した、総社市内の入所系事業所間における応援体制づくりに取り組むことといたします。

この応援体制は、登録した施設同士が相互に協力するものであり、市内全ての介護老人福祉施設及び老人保健施設は県事業へ登録していただくことを確認しております。

市内認知症対応型共同生活介護事業所及び小規模多機能型居宅介護事業所の皆様におかれましても、ネットワーク設立の趣旨をご理解いただき、自施設に感染者が出た場合の相互協力によるサービス継続のための体制を整えるため、県事業へのご登録にご協力くださいますようお願い申し上げます。

注) 県事業への登録により派遣依頼があった際、必ず応援職員を派遣するものではありません。

職員の登録は、介護職員、看護職員が望ましいとされていますが、事務職員の登録も可能です。